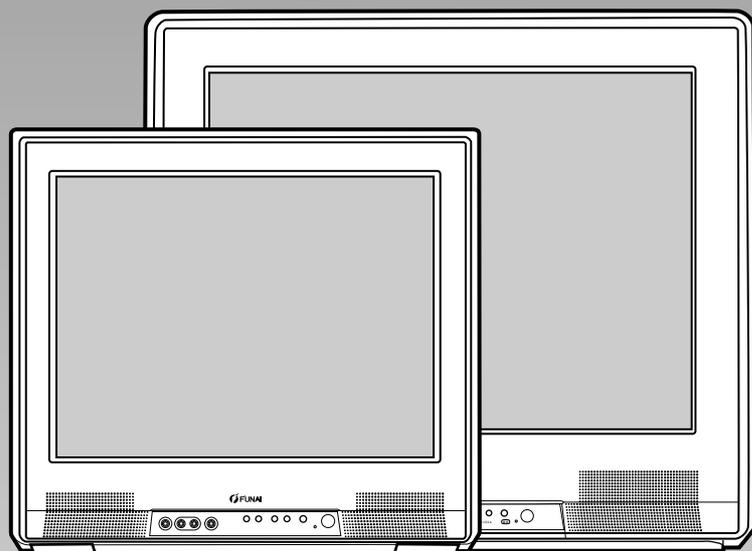


型番 **TV-F212S**
TV-F292S

**特長
1****コンポーネントD1端子装備**

ケーブル1本で高品質の画像がお楽しみいただけます。

**特長
2****フラットブラウン管採用**

照明などの映り込みが少なく、見やすい画面です。

**特長
3****ステレオ・音声多重機能**

ステレオサウンドや音声多重放送をお楽しみいただけます。

**特長
4****CATV対応チューナー**

C13ch～C63chまでフルバンド受信可能になりました。
(CATV放送サービス地域でのみ受信可能です。)

保証書別添付 ・この度はフナイ製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

- ・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全にお使いいただくために…

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

■この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

■絵表示の意味



・注意してください。



・高温に注意してください。



・破裂に注意してください。



・指をはさまないように注意してください。



・絶対に行わないでください。



・絶対に分解/修理はしないでください。



・絶対に触れないでください。



・絶対に水場では使用しないでください。



・絶対に濡らさないでください。



・絶対に濡れた手で触れないでください。



・必ず指示に従い、行なってください。



・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

おことわり

- ・本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- ・本製品に該当しない内容も記載されています。
- ・操作説明はリモコンを主体に記載しています。

ご注意

- ・本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、画面や音声にノイズが入ることがあります。

愛情点検

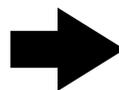
●長年ご使用の製品の点検を！

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下または左右の映像が欠けて映る。
- 映像がときどき消えることがある。
- 変なおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用
中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

警告

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



交流100V



- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかも一度確かめてください。

本機を改造または分解をしない



改造・分解禁止



- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない



接触禁止



- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない



禁止



- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

本機を水でぬらさない



水場での使用禁止



- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

本機の上に水などの入った容器や金属物を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)



禁止



- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

本機の開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まない



禁止



- 火災・感電の原因になります。
＜特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。＞

電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとる

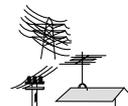


禁止



- 発火の原因になります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する



- 倒れた場合は感電事故の原因になります。

電池は乳幼児の手の届かないところへおいてください



- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源コードを傷つけない

- ・ 破損させない・加熱しない・引っばらない・加工しない
- ・ 切断しない・ねじらない・曲げない・重いものをのせない



禁止



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買求めの販売店に修理をご依頼ください。

電源コードを正しく使用する

- ・ 束ねない・延長・タコ足配線しない・固定しない



禁止



- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

警告

電源プラグのほこりなどはとる



ほこりをとる



- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない



禁止



- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない



禁止



- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ(こたつの中やサウナなど)で使用しない



禁止



- 感電・火災の原因になります。

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない



- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください



- 感電の原因になります。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

注意

本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする



- 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

安定した場所に設置する



- テレビはブラウン管(前)面が重いので安定した場所に設置してください。
- 大型テレビは転倒防止の処置を行なってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。大型テレビは重いので、持ち運びは必ず2人以上で行なってください。

指定されていない電池の使用。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない



禁止



- 破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

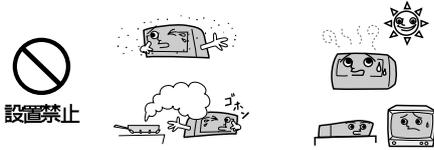
アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買求めの販売店にご相談ください



⚠ 注意

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- テレビの近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になる場所



- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

電源コードを熱器具に近づけない



- コードの被覆が溶けて火災/感電の原因となることがあります。

電源コードを引っ張らない



- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引き回さない



- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない



- 発煙や発火の原因となります。

乾電池の取扱いに注意

- ショートさせない
- 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない



- 破裂したりする危険があります。

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる



- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。



年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する



- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く



- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

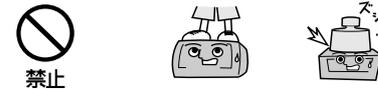
本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない
- 本機の設置は、壁から10cm以上の間隔をおく



- 内部に熱がこもり火災の原因になります。

本機の上に重いものを置かない/乗らない



- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき



- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

海水や塩害に注意



- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない



- 故障の原因となることがあります。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

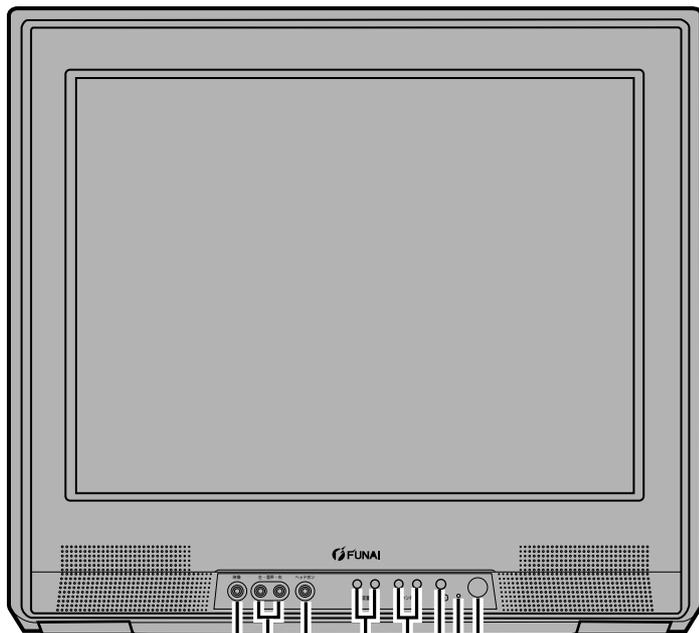
- アンテナ線や外部の接続線もはずす



- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。

各部のなまえ

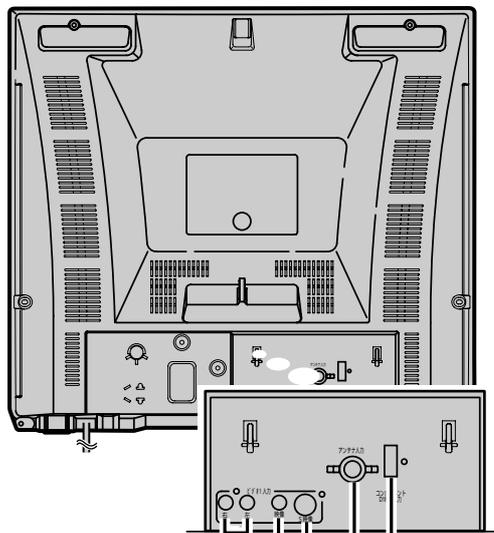
本体前面



映像入力端子
音声入力端子
ヘッドホン端子

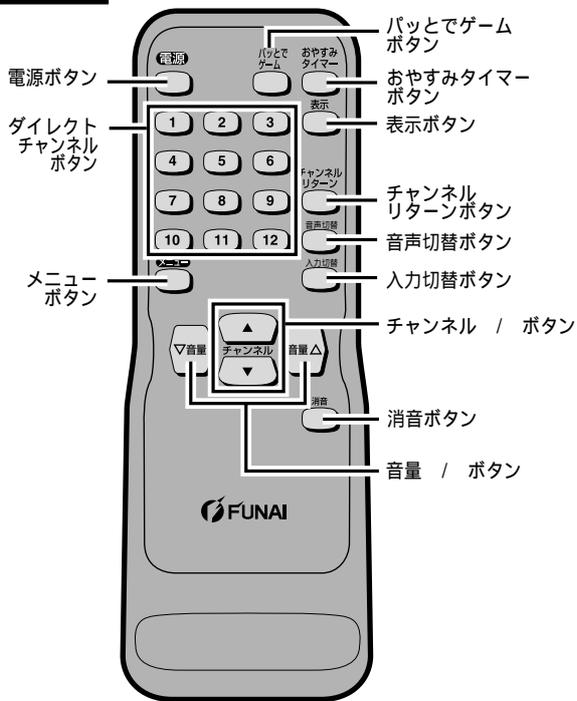
リモコン受光部
電源表示ランプ
電源ボタン
チャンネルボタン
音量ボタン

本体背面



音声入力端子
映像入力端子
S映像入力端子
アンテナ入力端子
D1映像入力端子

リモコン

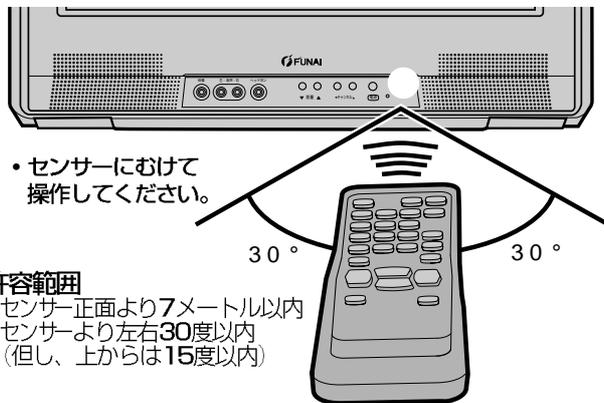


リモコンの使いかた リモコン乾電池の入れかた



・+-を確かめてください。

リモコンセンサー



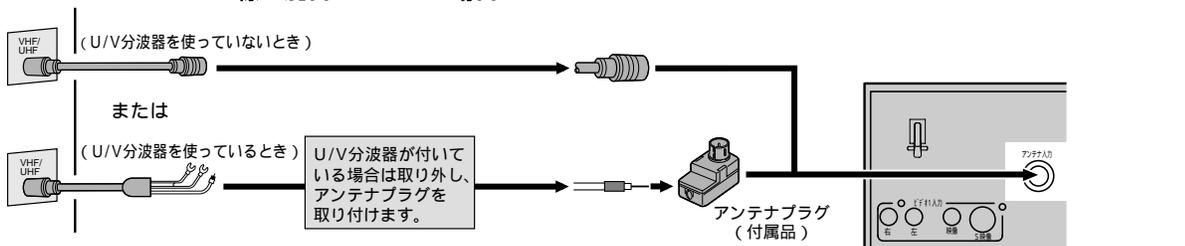
受信許容範囲
距離—センサー正面より7メートル以内
角度—センサーより左右30度以内
(但し、上からは15度以内)

ちょっとこれを

- ・ リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗していますので新しい乾電池に交換してください。(付属の乾電池は動作確認用です。)
- ・ 新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 乾電池をショートさせたり分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
- ・ 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- ・ リモコンを直射日光の当たる場所には置かないでください。誤動作することがあります。

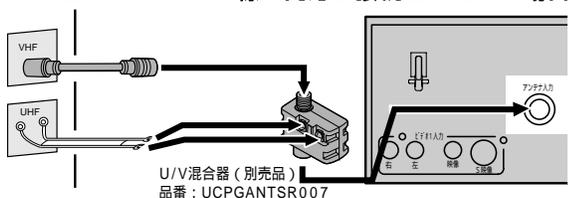
アンテナ線のつなぎかた

UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合

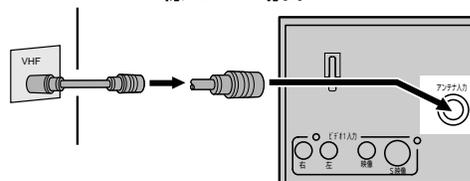


ビデオを接続する場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ-ビデオ間に付属の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線はビデオ-テレビ間に接続してください。

UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



VHFアンテナ線だけの場合



アンテナ同軸ケーブルの加工のしかた

同軸ケーブルの芯線の出しかた

- 1 黒いビニールだけを切り取る
 - 2 金属の網線を折り返す
 - 3 白いビニールだけを切り取る
 - 4 付属のアンテナプラグに接続する場合は…
-
- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。
 - 芯線に傷を付けないように注意してください。
 - 上記の寸法に合わせてください。
-

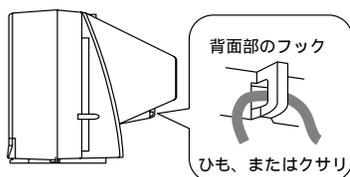
同軸ケーブルとアンテナプラグのつなぎかた

- 1 指でつめをひらきながらはずす
 - 2 同軸ケーブルを取り付ける
 - 3 カバーを取り付ける
-
- 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。
 - ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。

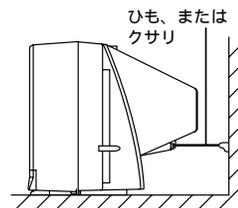
転倒防止について

注意 前面(ブラウン管部)が重くなっております。安定した場所へ設置してください。また、テレビが転倒し、けがの原因となるおそれがありますので、転倒防止の処置を行ってください。

- 1 図のようにテレビ固定には背面部のフックを使用してください。
- 2 市販のひも、またはクサリ、及び取付具を使用し、壁や柱など確実に支持できるところへ、しっかりと固定してください。



※イラストはTV-F212Sです



受信チャンネル

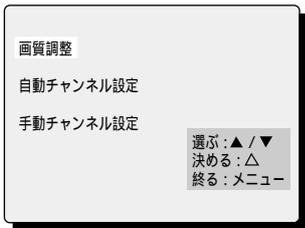
■自動チャンネルの設定

例えば…

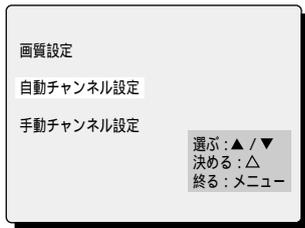
- 大阪地区の場合は、おもにVHF放送の1CH/3CH、のような奇数チャンネルは放送されていません。チャンネル設定を行なえば、必要のない空きチャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。



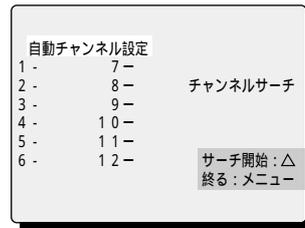
- メニュー画面になります。



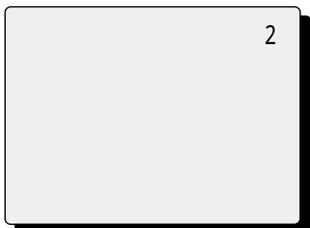
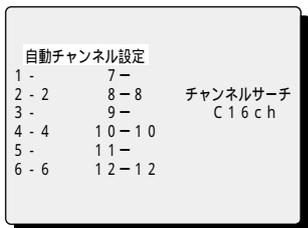
- チャンネル▲/▼ボタンで、自動チャンネル設定を選びます。



- チャンネルサーチ画面にします。



- チャンネルサーチを開始します。
- チャンネルサーチがC63chまで終わると、自動的に最小チャンネルを表示し通常画面に戻ります。



※チャンネル設定された表示番号は「水色」で表示されます。
チャンネル設定されていない表示番号は「紫色」で表示されます。
(ダイレクトチャンネルボタンで操作したときのみ)

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
↓
- (2) [UHF] 13ch~62ch
↓
- (3) [CATV] C13ch~C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

●ちょっとこれを

ご購入の際は、VHF放送の1CH~12CHが受信できる状態になっています。

- チャンネル▲/▼ボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。
- VHF/UHFチャンネルを受信する画面表示番号や受信チャンネルを変更するには、チャンネル変更の操作を行なってください。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は再度チャンネル設定を行なってください。
- チャンネルメモリーは、24チャンネル分が設定できます。
- ダイレクトチャンネルボタンでは、1~12のCH番号に設定されたチャンネルをダイレクトに切り換えることができます。
- 13~24のCH番号に設定されたチャンネルは、チャンネル▲/▼ボタンで操作してください。

受信チャンネル

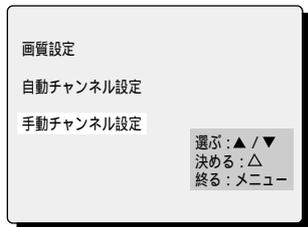
見たくない(不要な)チャンネルをスキップ(飛び越す)するには… ⇨チャンネル▲/▼ボタンのみ対応

例えば… ● 3チャンネルをスキップ(飛び越す)したい場合… (大阪地区の場合)

1

メニューを押す。

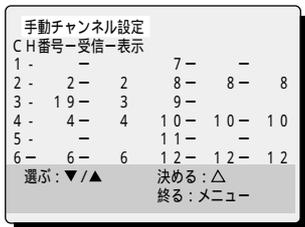
- チャンネル▲/▼ボタンで、**手動チャンネル設定**を選びます。



2

音量△を押す。

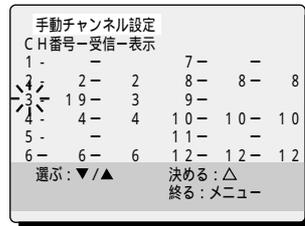
- 手動チャンネル設定画面になります。



3

チャンネル▲/▼を押す。

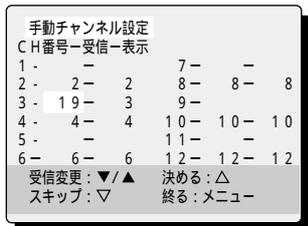
- チャンネル▲/▼ボタンで、CH番号の**3番**を選びます。



4

音量△を押す。

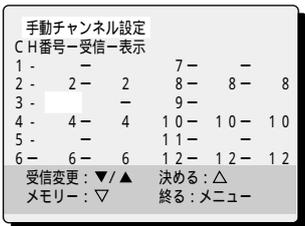
- カーソルが受信チャンネルに移動します。



5

音量▽を押す。

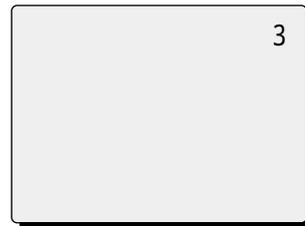
- 受信チャンネルが空白に変わります。



6

メニューを押す。

- 通常画面に戻ります。
CH番号が紫色で表示されます。



ちょっとこれを

- スキップしたチャンネルを復帰させるには ④ ~ ⑤ の操作後、音量▽ボタンを押すと、前回設定されていた番号が復帰します。(画面表示番号は水色になります。)

画面表示番号の変更/受信チャンネルの変更

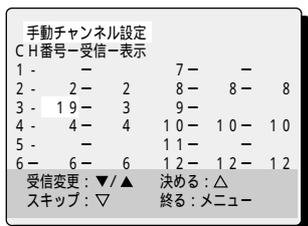
例えば… ● リモコンの[3]を押したとき、受信チャンネルを[19]、画面表示番号[19]にするには… (大阪地区の場合)

- 上記 ① ~ ④ の操作をします。

4

音量△を押す。

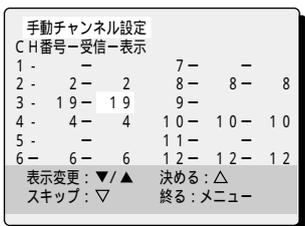
- 受信チャンネルにカーソルを送ります。



5

音量△を押す。

- チャンネル▲/▼ボタンで、表示番号を「19」にします。



6

メニューを押す。

- 通常画面に戻ります。



ちょっとこれを

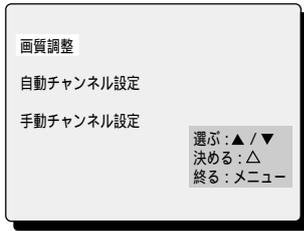
チャンネルスキップについて

- 見たくない(不要な)チャンネルをチャンネルスキップの設定にしておくと、チャンネル▲/▼ボタンで選局するときにスキップする(飛び越す)ことができます。
- スキップの設定をしたチャンネルを見たいときは、ダイレクトチャンネルボタンで選局できます。(画面表示番号は紫色になります。)
- CH番号と受信番号が同じときは、表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。

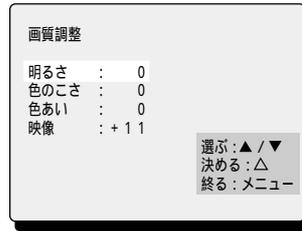
画質調整



- チャンネル▲/▼ボタンで、画質調整を選びます。



- 画質調整画面になります。チャンネル▲/▼ボタンで、調整したい項目を選びます。



- 通常画面に戻ります。

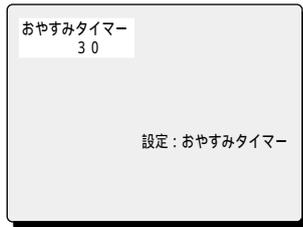
ちよつとこれを

- 音量△/▽ボタンを押し続けると数値を早く変えることができます。
- 数値は、+28~-28の間で調整してください。
- ゲームモード中に画質調整を行なうとゲームモードは解除されます。(表示は "ゲーム" から "ビデオ2" となります。)

おやすみタイマー

おやすみタイマーとは…

- おやすみ前にテレビの消し忘れがないようにタイマーをセットできる機能です。



- おやすみタイマーボタンを押すごとに「切→30→60→90→120→切」と30分単位で120分まで設定できます。画面の表示が消えるとセット完了です。

ちよつとこれを

- おやすみタイマー設定後におやすみタイマーボタンを押すと、画面に残り時間を表示します。
- 残り時間表示中におやすみタイマーボタンを押すと30分単位で残り時間の変更ができます。
- 残り時間を「切」に設定するとおやすみタイマーが解除されます。

その他の機能

ビデオを見るときは…



または 入力切替

- AV接続でビデオと接続しているときは、チャンネル▲/▼ボタンまたは入力切替ボタンで「ビデオ1」、「ビデオ2」または「コンポーネント」の画面を選びます。

チャンネルなどを知りたいときは…



- 表示ボタンを押します。
- ビデオをご覧のときは「ビデオ1」、「ビデオ2」または「コンポーネント」と表示します。
- チャンネル表示を消すときは、もう一度表示ボタンを押します。

音を一時的に消したいときは…



- 消音ボタンを押します。
- 画面に赤色で消音表示がでます。
- 音量をもとに戻すときは、もう一度消音ボタンを押します。音量△/▽ボタンを押しても、消音は解除されません。

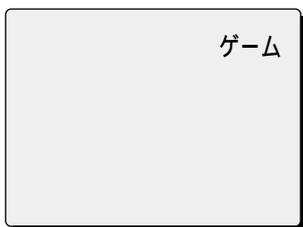
2つの番組をワンタッチで交互に見たいときは…



- チャンネルリターンボタンを押すと直前に見ていたチャンネルに変わります。

パッとでゲーム機能

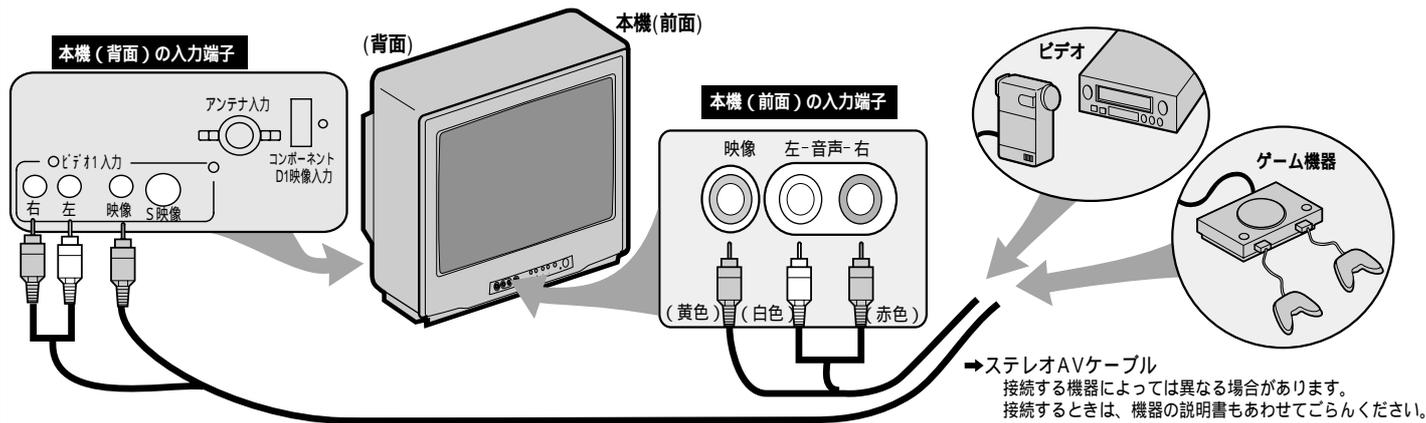
- パッとでゲームボタンを押すと画面右上に「ゲーム」と大きく表示され、約5秒後に小さく「ゲーム」と表示されます。通常のTV放送画面に戻すには、入力切替ボタンを押します。



ちよつとこれを

- 画質調整で明るめに調節されている場合は、目の負担を抑えるためにやや暗めの画質になります。また、暗めに調節されている場合は、ゲームソフトの鮮やかな色をより良く再現するためにやや明るめの画面になります。
- ゲーム機との接続ケーブルについては、接続されるゲーム機の取扱説明書をごらんください。
- 電源「切」のときは、パッとでゲームボタンを押すと電源が立ち上がり、自動的にゲームモードになります。

ビデオ・ゲーム機などの接続



① ちょっとこれを

- 電源を切ってから接続してください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてありますのでそれぞれ色が合うようにつないでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
- 機器につないで画像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近づきすぎていることがありますので充分離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので接続する機器の説明書もあわせてごらんください。
- 入力端子は前面がビデオ2、背面がビデオ1にそれぞれ対応します。

入力切替について



- 入力切替ボタンを押すと、テレビ(受信チャンネル) → ビデオ1(またはS-ビデオ1) → ビデオ2 → コンポーネントの順に、入力機器の切替ができます。画面には、選択した入力設定が表示されます。
- S端子を使って他の機器と接続されているときにビデオ1を選ぶと、画面にはS-ビデオ1と表示されます。
- ゲームモードのときに入力切替ボタンを押すと、ゲーム画質は解除され、ビデオ2へ切り替わります。
- コンポーネント選択時の音声は、背面のビデオ1入力の音声となります。

音声切替について



ステレオ放送を受信したとき…

- ステレオ放送を受信しているときに、音声切替ボタンを押すと、現在の音声設定状態(ステレオまたはモノラル)を表示します。次に音声切替ボタンを押すと、ステレオ、モノラルの切替ができます。
- モノラル放送を受信しているときは、表示は出ません。

2カ国語放送を受信したとき…

- 2カ国語放送を受信しているときに、音声切替ボタンを押すと、現在の音声設定状態(主音声、副音声、主:副)を表示します。次に音声切替ボタンを押すと、主音声、副音声、両方(主:副)の順に切替ができます。
- 通常の放送を受信しているときは、音声表示は出ません。

コンポーネント映像入力について

コンポーネントD1映像入力端子とは？

■コンポーネント映像出力端子(D端子)を備えたAV機器があります。この端子に本機を接続することで、高品質の画像を楽しむことができます。D映像の信号に対応した入力端子を持つAV機器につなぐときは、D端子ケーブル(市販)を使って、コンポーネントD1映像入力端子につなぎます。(コンポーネント映像出力端子の名称はAV機器メーカーごとに異なります。)

- コンポーネント映像入力端子から入力された画像を見るには、入力切替ボタンで「コンポーネント」を選びます。
- 音声接続は、ビデオ1入力(背面)を使用して下さい。

コンポーネント

S映像入力について

- S映像出力端子を備えたAV機器と本機を接続するには、市販のSケーブルを使用して、本機のS映像入力端子につなぎます。たとえば、S-VHS対応のビデオとこの接続を行うと、S-VHS方式で録画されたビデオ映像をお楽しみいただけます。
- S端子で接続された機器からの映像を見るには、入力切替ボタンでビデオ1を選んでください。
- 映像入力端子と、S映像入力端子の両方に接続されている場合、S映像入力が優先されます。

故障かな?と思ったら

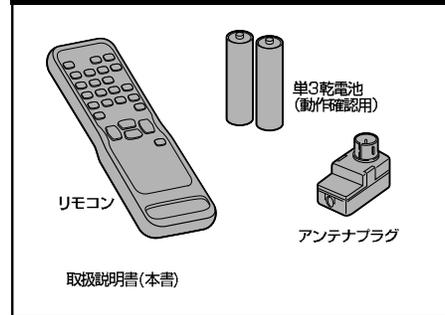
症 状	原 因	処 置
電源がまわらない。	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 電源が「切」になっている。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 電源を入れる。
映像が鮮明でない。	※ アンテナ、アンテナ線が破損、断線している。	● アンテナ、アンテナ線を点検し、破損部分は交換する。
画面にはノ点が出る。	※ 自動車、電車、ネオンなどの妨害電波を受けている。	● アンテナの向きを調整する。
画面がブレる。	※ 強風のためアンテナが揺れている。	● アンテナが揺れないように強く固定する。
画面にシマが出たりカラーが白黒になる。	※ 近くでアマチュア無線をしている放送局がある。	● アンテナの向きを調整する。
画面の色が悪い。	※ 色の調整にズレがある。	● メニューボタンで「画質調整」を選び調整する。
画面に何も映らず音もでない。	※ 電源プラグがコンセントから抜けている。 ※ チャンネルが「外部」または「ゲーム」になっていて、映像端子、音声端子が接続されていない。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 外部機器との接続を確認する。 ● チャンネルを現在放送中の局に合わせる。
リモコンで操作できない。	※ リモコンがセンサーに向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンとセンサーの間に障害物がある。 ※ リモコンの電池が消耗している。	● リモコンをセンサーに向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 障害物を取り除く。 ● 電池を交換する。
画面に色ムラがある。	※ ブラウン管がスピーカー、マグネットなどの磁気により帯磁している。	● 電源プラグをコンセントから抜き、数時間放置後再度プラグを差し自己消磁をする。

仕 様

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

一 般 仕 様	型 番	TV-F212S	TV-F292S
	種 類	カラーテレビ	
受信方式	NTSC方式		
受信チャンネル	VHF: 1~12ch / UHF: 13~62ch / CATV: C13~C63ch		
ブラウン管 (有効画面寸法)	406 (幅×30.4(高さ)×50.8 (対角) cm	54.1 (幅×40.6(高さ)×67.6 (対角) cm	
音声最大出力	1W (8Ω) ×2	3W (8Ω) ×2	
スピーカー	φ7.6cm×2		
アンテナ端子	UV一軸アンテナ入力端子		
接続端子	映像入力端子 (前面/背面) 2系統 / 音声入力端子 (前面/背面) 2系統 S映像入力端子、D1 コンポーネント入力端子、ヘッドホン端子 (φ3.5mmステレオ)		
使用電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	72W	110W	
外形寸法	50.6 (幅)×46.2 (高さ)×50.4 (奥行) cm	68.8 (幅)×61 (高さ)×50.5 (奥行) cm	
重 量	約24kg	約44kg	
そ の 他			

付属品 必ずお確かめください。



アフターサービス

この製品についてわからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

■ この製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記「お客様相談室」までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様相談室】
☎ (072) 871-1110

- 保証書 (別に添付してあります)**
販売店から必ずお受け取りください。「販売店名・ご購入年月日」の記載をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお求めの日から1年間です。**
ただし、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。
- 保証期間中、修理を依頼されるとき…**
この説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。
ご連絡いただきたい内容:
● ご住所・ご氏名・電話番号 ● 故障または異常の内容
● 製品名・製造番号・ご購入日
- 保証期間経過後、修理を依頼されるとき…**
まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間**
このテレビの補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) は、製造打ち後最低8年間保有してあります。
この期間は、通商産業省の指導によるものです。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は…**
販売店、または最寄りのサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ (ブラウン管方式) を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ この製品についてのお問い合わせや、修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道S.C.	☎ (011) 281-0271 〒060-0042 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F
東北S.C.	☎ (022) 299-1650 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サノアドビル2F
関東S.C.	☎ (0426) 79-5402 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
中部S.C.	☎ (052) 735-0440 〒466-0064 名古屋市中区錦3-4-3 富田ビル2F
近畿S.C.	☎ (06) 6746-3373 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-68 長田SKパークビル1F
中国/四国S.C.	☎ (0849) 72-8387 〒720-2411 広島県福山市加須町宇原387-2
九州S.C.	☎ (092) 475-1252 〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F

【フナイ販売株式会社】

札幌営業所	☎ (011) 281-0271 〒060-0042 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F
仙台営業所	☎ (022) 299-1650 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サノアドビル2F
東京営業所	☎ (03) 3864-8211 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ポリアンビル5F
関東営業所	☎ (03) 3864-7721 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ポリアンビル5F
名古屋営業所	☎ (052) 733-3146 〒464-0075 名古屋市中区区内山3-10-17 今池セントラルビル3F
大阪営業所	☎ (06) 6360-6750 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
広島営業所	☎ (082) 294-0133 〒733-0002 広島市西区楠木町11-15-1 メゾン楠木第二山田ビル
福岡営業所	☎ (092) 271-2714 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-3 見島ビル2FA

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2001年5月現在)